秋の褒章

喜びの声

受章者の肩書きは現職以外、元職にしました。

《1面参照》

紫綬



大阪大学教授

なかの　たかよし
中野　貴由氏

紫綬褒章の栄誉を賜り至高の光栄に存じます。共に研さんを積み支えてくださった皆様を代表しての受章です。材料工学は革新を紡ぐ夢の学問であり、一貫して異方性材料学の構築に邁進してきました。耐熱特性や骨異方性機能の根源を究め、金属積層造形による異方性制御から医療デバイスの臨床へ、基礎から社会実装までを果たす幸運に恵まれました。この拝受を励みに、持続可能で安心・安全な社会へ、材料工学のさらなる発展に貢献します。

秋の褒章

政府は2026年秋の褒章の受章者761人・団体を決めた。元プレス工業代表取締役社長の美野哲司氏らが藍綬褒章を受章する。３日に発令される。

（9面に主な受章者の「喜びの声」）

黄綬褒章はモリタ代表取締役社長執行役員の城賀本守氏、朝日信用金庫理事長の伊藤康博氏、霧島酒造代表取締役会長の江夏順行氏、東京電機代表取締役社長の塩谷智彦氏らが選ばれた。

藍綬に美野氏ら

（元プレス工業代表取締役社長）

また同じく黄綬では、トヨタ自動車車両技術開発部第１車両試験課グランドエキスパートの佐藤茂氏、デンソー先端技能開発部企画統括室つながり推進課長の簗瀬照彦氏、オークマものづくり道場加工道場課課長の勝田佳裕氏らも受章する。

このほか紫綬褒章は、東京大学教授の染谷隆夫氏、大阪大学教授の中野貴由氏、自然科学研究機構国立天文台教授の本間希樹氏らが選ばれた。

日刊工業新聞
THE NIKKAN KOGYO SHIMBUN
11月2日月曜日
2026年（令和8年）